

子どもと共に考える『命の授業』 ～「綴ること」は「生きる事」～

参加費 無料

日時：**2015**年**11**月**3**日（祝）**13**時～**17**時

会場：仙台市市民活動サポートセンター4階 研修室5

〒980-0811 仙台市青葉区一番町4丁目1-3 Tel. 022-212-3010

講師：**制野 俊弘 先生**

東松島市立鳴瀬未来中学校教諭

NHKスペシャル『命と向き合う教室～被災地の15歳、1年の記録～』

対象：幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護
教諭、スクールカウンセラー等の教職員

大学、各種専門学校の教職員、学習塾、予備校等の職員、
その他、子どもの教育に関わる方々

定員：**30名** 締切：**10月30日（金）** 定員に達し次第終了致します。

お申込み方法：裏面をご覧ください

お問い合わせ：NPO法人仙台グリーフケア研究会事務局

Tel:070-5548-2186 Mail:griefoffice@gmail.com

主催：NPO法人仙台グリーフケア研究会

共催：NPO法人子どもグリーフサポートステーション

後援：宮城県教育委員会・仙台市教育委員会

講師プロフィール



制野 俊弘（せいの としひろ）先生

1966年宮城県東松島市出身。宮城教育大学大学院修了。

保健体育の教師として実践を重ねる一方、「生活綴り方」と呼ばれる作文教育に取り組んでいる。主に、学校体育研究同志会で活躍中。共著書に、「子どもと共に生きる体育の授業」（明治図書）「からだ育てと運動文化」（大修館書店）などがある。

現在は、東松島市立鳴瀬未来中学校教諭として勤務

講師からのメッセージ

一人でも多くの傷ついた子供たちの心に寄り添いたい NHKスペシャル「命と向き合う教室～被災地の15歳・1年の記録～」は、そんな思いから取り組んだ「命の授業」の総集編でした。手探りの実践の中、作文に綴られてきたのは私たちが考える以上の「命の危機」でした。親を亡くした子どもはもとより、いじめ・不登校・ネグレクト・親との不和・離婚問題など、子どもたちは自分の生活と本音を語り始めました。その生きづらさを真剣に受け止める子どもたちの姿は、私たちに「命」を語ることの大切さを教えてくれました。

当日は放映の様子を交えながら、人の悲しみや辛さに寄り添うことの意味と心の再生についてお話しします。

お申込み方法：電話又はメールでお申込みください

Tel:070-5548-2186 Mail:griefoffice@gmail.com

※メールでお申込みする際は、件名に【11/3 研修申し込み】、
本文に【氏名・所属・電話番号】を明記の上、送信してください。



左記QRコードのご利用も可能です